

第5回 在宅療養者の栄養ケアを考える会 ～多職種協働で行う栄養支援～

現在、高齢化社会を迎え、入院医療から外来、あるいは在宅医療へという流れが一層加速する中で、訪問栄養食事指導の果たす役割はますます大きくなっています。しかし、その普及率は低迷したままです。そこで、訪問栄養食事指導を通して、在宅療養者の栄養改善をはかり、支援することを目的として、在宅療養者の栄養改善支援体制づくりをしたいと「在宅療養者の栄養ケアを考える会」を発足させました。実際の事例を通して、多職種協働で行う栄養支援について検討したいと考えています。

ご賛同いただける方は、ぜひご参加ください。また、当日の運営に携わっていただける方を募集しています。

在宅療養者の栄養ケアを考える会 代表 為房 恭子

開催日 平成 25 年 3 月 29 日(金) 18:30～20:30

会場 大学コンソーシアム大阪 (TEL : 06-6344-9560)
〒530-0001 大阪市北区梅田 1 丁目 2-2-400
大阪駅前第 2 ビル 4 階 キャンパスポート大阪 ルーム E

プログラム 18:00 受付開始

(定員:30 名 参加費無料)

テーマ : 胃瘻造設患者

第1部 1. 胃瘻・CV ポート造設後も“口から食べたい”を多職種で支援して

大阪市中央訪問看護ステーション 栄木教子

2. 在宅で初めて胃薬管理を行う患者家族への栄養士介入事例

篤友会リハビリテーションクリニック 吉田和希

第2部 多職種協働による 在宅医療・介護を考える ～胃瘻から～
パネルディスカッション

終了後、情報交換を兼ね懇親会を予定しています。ぜひご参加ください。(実費500円)

お申込み 氏名と連絡先を FAX またはメールでお知らせください。(裏面)

お問い合わせ メールをご利用ください。(ケアプランニング NEST 内)

mail : care-p-nest@xqd.biglobe.ne.jp

fax : 06-6945-1560

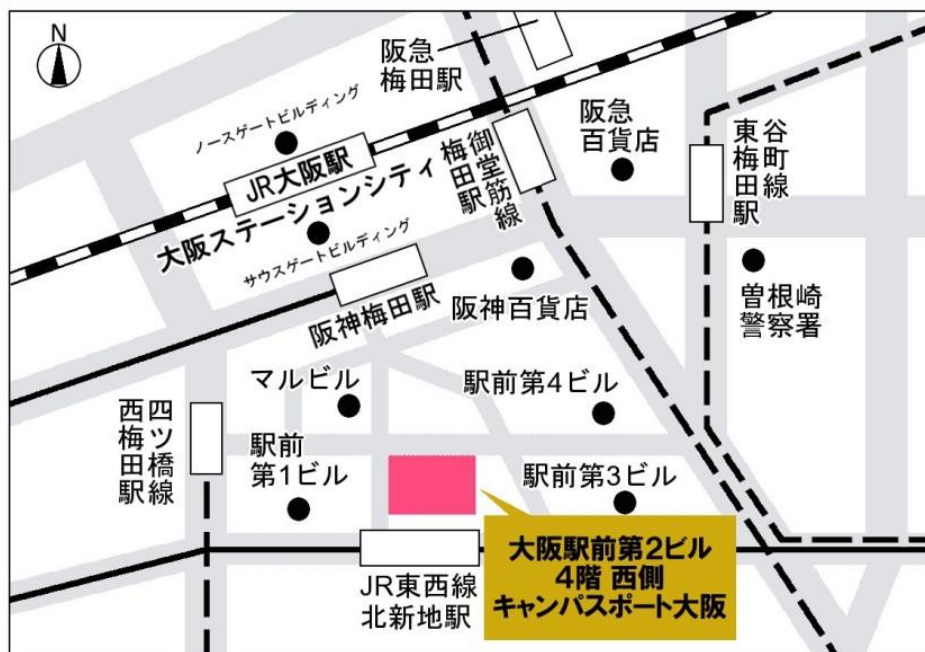
在宅療養者の栄養ケアを考える会 FAX申込用紙

FAX番号：06- 6945-1560

施設名		T E L	
ふりがな		F A X	
氏名		E - mail	
職種			

※当会申込みでいただいた個人情報は、当会運営管理に限り使用いたします。個人情報保護に関する基準に従って適切に管理します。

「在宅訪問栄養食事指導」のスキルアップ、普及と体制作りを目的として発足しました。ご賛同いただける方は、ぜひご参加ください。また、会の運営に携わっていただける方も募集しています。



世話人(発起人)

吉田春陽(歯科医師) 栄木教子(訪問看護師) 前田美也子(社会福祉士・精神保健福祉士)
桐石 梢(看護師・社会福祉士・精神保健福祉士・介護支援専門員) 矢野朋子(保健師)
為房恭子(管理栄養士) 中村富子(管理栄養士) 竹山育子(管理栄養士)
達 妙美(管理栄養士) 吉田和希(管理栄養士) 田貝 泉(管理栄養士)
小田見也子(歯科衛生士) 山内伸治(介護支援専門員)